

## 令和 5 年（2023 年）度 産学官・地域連携活動報告書

連携先名称：ワタミ株式会社

協定締結日：令和 3 年（2021 年）3 月 12 日

活動状況：継続中

連携先窓口：ワタミエナジー株式会社 落合 美樹雄氏

活動資金：アイテムを選択してください。

担当教員（所属）：藤川智紀（地域創成科学科）

活動体制（単位）：個人

関連教員（所属）：

活動目的：

### 1. 陸前高田でのワタミオーガニックランドの成長サポート

陸前高田市における持続可能な地域づくりを目指すワタミオーガニックランドにおける生産性の高い農業生産を可能にする生産基盤整備や未利用資源利用に必要な情報交換とアドバイスを行う。また、ワタミオーガニックランドで実施される、地域でのエネルギー自給を推進するソーラーシェアリングシステムについても、現地の情報を解析して、農産物と地域エネルギーのより効率的な生産の実現に向け、サポートする。

- ・体験を通じた学生と地域の交流人口拡大による地域活性化
- ・地域産品を活用した商品開発

### 2. ワタミファームによる農業活性化スキーム支援

埼玉県加須市の「新たなまちづくり構想」におけるワタミファーム新規農場のフーズビリティスタディとして、土地改良の実践アドバイスや水田から有機畑作への転換に関して情報交換し、サポートを行う。

活動内容・成果：

### 1. 陸前高田でのワタミオーガニックランドの成長サポート

- ・ワタミオーガニックランドおよび周辺地域での情報収集

実施時期：2023 年 9 月 20 日

<成果>

醸造科学科 本間裕人准教授、地域創成科学科 浅井俊光准教授とともに

にワタミオーガニックランドを訪問。ワタミオーガニックランドの整備状況とソーラーシェアリングによるワイン用ブドウ栽培の状況を見学。今後の方針や栽培管理上の問題点などについて情報交換。また周辺地域においてカキ殻などの未利用資源があることを確認。今後の利用について検討した。



## 2. ワタミファームによる農業活性化スキーム支援

- ・ワタミファーム新規農場に関する情報交換

実施時期：2024年3月14日

### <成果>

東京農業大学世田谷キャンパスにおいて、埼玉県加須市の「新たなまちづくり構想」におけるワタミファーム新規農場の整備に関する情報交換。対象地では水田からユウキ畑作を行う畑地へ転換することを想定しており、今後の圃場整備や排水改良に関する研究や技術連携の方向性について議論した。

課題・改善点：特に、新規性の高いブドウ栽培におけるソーラーシェアリングについて、随時情報を収集し、より生産性の高いシステムを作るための意見交換が必要。農大から現地までの距離があるため、現地での栽培管理、データ収集方法の確立、また農大での試料調達やデータの解析の実施について、今後検討を進める。